

設定仕様書（※校務系パソコンは対象外）

1 設定内容

次の設定を行うこと

- (1) Windowsの初期セットアップ
- (2) 本市が指定するコンピュータ名の設定
- (3) 本市が指定するIPアドレス等の設定
- (4) パスワード等のWindows基本設定の変更
- (5) 指定ソフトウェアのインストール（①を除くソフトウェアは、全て市で用意する）
 - ① パソコン添付ソフト（パソコン添付ソフトがインストールされていない場合）
 - ② 資産管理ソフト
 - ③ PDF閲覧ソフト（AdobeReader）
 - ④ Microsoft Office PowerPoint 閲覧ソフト
 - ⑤ Microsoft Access Runtime
 - ⑥ 圧縮解凍ソフト
 - ⑦ ICカードリーダ用ドライバ
 - ⑧ ICカード認証ソフト
 - ⑨ ファイル暗号化ソフト
 - ⑩ ウイルス対策ソフト
 - ⑪ 電子証明書（指定のフォルダに配置し、インポートする）
- (6) 不要なソフトのアンインストール
Onenote、Skype、Xbox、ゲーム類
- (7) ドメイン参加
- (8) Microsoft Edge及びGoogle Chromeの設定
 - ① 市が指定するWEBブラウザを既定のブラウザとして設定すること。
 - ② プロキシの設定を登録すること。
- (9) 既定の PDF閲覧ソフトをAdobeReaderに設定すること。
- (10) プリンタドライバをインストールすること。
（インストールするドライバは市が指定する）
- (11) インストールしたソフトの起動確認をすること。
- (12) その他
 - ① インストールしたソフト（Microsoft® Office）について、1回起動し、ライセンス認証を行うこと。
 - ② 市で用意する管理票シールをパソコン表面及びMicrosoft® Officeの製品箱本体に貼り付けること。
 - ③ スタートパネルに表示されている「ゲームとエンターテイメント」等、不要なタイルをすべて削除すること。（削除するタイルは市が指定する）
 - ④ OneDriveへのアクセスを禁止すること。
 - ⑤ Teams自動起動を無効にすること。
 - ⑥ Windowsフォトビューアをレジストリに登録すること。
 - ⑦ パソコン付属のキーボードがテンキー付の場合、パソコン起動時にNumLockを強制的にオンにすること。
 - ⑧ 利用者によるMicrosoftアカウントの追加及びMicrosoftアカウントでのログインを禁止すること。
 - ⑨ 本市が指定するURLショートカットを「C:\Users¥Public¥Desktop¥」に配置すること。

- ⑩ 書き込み可能なドライブを内蔵している場合は、書き込みできないよう制御すること。
※一般ユーザーが設定変更できないようにすること。
- ⑪ 無線LANアダプタを内蔵している場合は、本市が指定するSSIDのみ接続できるよう制御すること。
- ⑫ 全てのログインユーザにおいて、Word及びExcelのオプション設定（ハードウェアグラフィックアクセラレータを無効にする）を有効にすること。
- ⑬ 全てのログインユーザにおいて、Microsoft Edgeの既定のブラウザー設定の「Internet ExplorerにMicrosoft Edgeでサイトを開かせる」が「なし」となるように設定すること。

※ ICカード認証ソフト、資産管理ソフト、ファイル暗号化ソフトのインストール作業及びドメイン参加作業は、本市ネットワーク環境に接続した上で作業する必要があるので注意すること。

※ Windowsの機能上、設定が難しいものについては、設定の可否について、本市と協議の上、決定することとする。

2 設定作業手順書作成

設定作業について、メーカー購入時の状態から上記1の設定作業完了までの作業手順書を作成すること。（プリンタドライバのインストールは除く）

成果物は、紙媒体1部、電子媒体1部とする。

3 作業場所

たつの市役所内に本市ネットワーク環境を整備した場所を用意する。

ただし、電源用延長コード、HUB、LANケーブル等の設定作業上必要な備品は、作業場で用意すること。